

経営判断の質とスピードを高める 自律型AIレポーティングアプリ

Lupotta

ルポッタ



■ 現代組織が抱える「情報共有の非効率」と「情報のブラックボックス化」

02 / 12

世界のデータ量は激増しました。が、人間の処理容量はわずか「 4 ± 1 (約4個)」のまま変わりません (コーワンの法則)。
各スタッフの報告書という膨大な「記録」をマネージャーや経営層が頑張って読み解く体制は、
すでに科学的な限界を迎えています。

LOG DEBT

膨大に眠る「記録の負債」



活動しているのに、実態が見えない

メール・チャット・予定などの活動ログは「ナレッジの宝庫」ですが、大半は活用されことなく埋もれ、ブラックボックス化しています。

Mail: 個別返信に閉じ、組織に共有されない

Chat: 会話の流れが速く、数日で流れて消える

予定: 行動履歴のみ残り、文脈や決定事項が不透明

REPORTING BURDEN

「報告のための業務」の限界



「書く」負担と、「読まれない」現実

現場への過剰な報告業務は本末転倒。本来のクリエイティブな業務時間がドキュメンテーションで浪費されています。

・思い出し・執筆の浪費: 日報作成に毎日30分以上を費やす

・読まれない報告書: 苦勞して共有した詳細な報告書も、誰も読む余裕がない

・記憶依存の限界: 個人の記憶に頼った共有のため、後から過去の経緯を追えない

どれだけツールを増やしても解消されない ...情報共有における「3つの壁」

01

「報告書」の壁

作成コスト・確認コスト

各スタッフへの「言語化」の要求による心理的負担が発生します。また、確認する側にとって「クオリティのまちまちな報告書」を理解するために割く労力は管理対象の人数が増えるほどに重くなります。

57%

業務時間の57%が実務外の調整に消えています
※ Microsoft 調査

02

「チャット」の壁

検索困難と断片化

やりとりは増えるものの、情報は流れる一方。細切れになり、決定事項の「文脈」を後から追うことが困難です。

80%

全労働者の80%が深刻な情報過多に疲弊中
※ HPCwire 調査

03

「定例・会議」の壁

拘束時間とタイムラグ

お互いの進捗を確認するためだけに会議が乱発。報告のタイムラグにより、トラブルの発見が遅れます。

6.13h

議事録作成に週平均の時間
※ キヤノン調査 / 年319.6時間

自律型AIレポーティングアプリ Lupotta がもたらす改革

経営の意思決定スピードを加速する

- 1 現場のリアルな一次情報が経営層へスムーズに共有され、リスクへの迅速な対応や適切な舵取りが可能になります

コア業務に集中できる

- 2 「報告のための業務」がなくなり、本来の「コア業務＝本来の価値を生む業務」に集中できます。

社内連携の強化

- 3 他のメンバーの「これまで見えなかった活動」が可視化され、コミュニケーションやノウハウ共有に繋がります。



OUR CONCEPT

「自律的に取材する AI」が相棒に

Lupotta(ルポッタ)は、日々のログから自動的に進捗やインサイトを抽出し、チームのアクティビティ情報を社内に循環させる自律型AIレポーティングアプリです。

GWSとAPI連携するだけで、AIがプロジェクトの進捗や意思決定の「文脈(コンテキスト)」をキャッチ。

現場に新しい「書く負担」を強いることなく、シームレスな情報共有と組織学習を可能に。経営判断の加速につながるアプリです。

THE LUPOTTA ENGINE CYCLE

01

INPUT

日常の活動ログを自動検知

チャット、メール、カレンダー、ドキュメントからログを自動取得

02

PROCESS

AIの自律取材・高度な編集

AIが「文脈」を理解し取材・編集。特定のニュースを深掘りしたいという要望にも答えます。

03

OUTPUT

社内メディア自動発行・知の循環

読みたくなる「ニュース」形式で、組織の活動成果を全員へ共有

活動を自律的に「取材」し、「シームレスな情報共有」で組織を動かす

01 自動化された「社内メディア」

OUTPUT

日常ソースから進捗を自動キャッチ。AIが要約し、読みたくなる「社内ニュース」を自動生成。「今何が起きているか」を新聞のように全員に共有します。

02 「書く」負担からの解放(自律取材)

PROCESS

チャットやメモが自動で記事のソースになるので、メンバーの「書く負担」を極限まで減らし、運用によってはゼロにできます。

03 深掘りできる「高度な AIチャット」

INTELLIGENCE

社内ログをセキュアに学習。特定の出来事について「なぜこの決定に至ったか?」「過去の経緯は?」といった組織独自の文脈に即した高度な対話・深掘りが可能。

04 メンバー軸の活動レポート

RECOGNITION

個人の貢献や行動を自動でインサイト化。チーム内に「見えない貢献」が伝わることで、相互理解の促進、確かなキャリアの振り返り、称賛の文化を育みます。

個人記憶への依存をなくし、組織全体の集合知を自律的に引き出す変革。

× 導入前の課題

BEFORE

・ 毎日30分の日報作成が苦痛

報告用ドキュメント作成に追われ、
本来のコア業務時間が奪われモチベーションが低下。

・ 流れるチャットと消えるノウハウ

会話の中で生まれた貴重な業務ノウハウが、
ログの波にのまれ検索不可能な状態で消失。

・ 現場のリスク・予兆の遅延伝達

トラブル、顧客クレーム、メンバーの不満などが
経営層に届くときには手遅れになっている。

✓ Lupotta導入後

AFTER

・ 報告業務が「実質ゼロ」へ

日報作成の手間がなくなり生産性が大幅向上。
本来の創造的ワークに100%集中可能。

・ ナレッジが「社内ニュース」に自動変身

日々の活動が、読みたくなる洗練された新聞形式として、
自律的に組織内を流通。

・ 経営判断の最速化・リスクの事前回避

デリケートな情報は高度に保護しつつ、
現場のリアルタイム一次情報を経営に直結。



当社試算 報告書作成時間削減シミュレーション(チーム月間)

導入前

導入後

毎月 55時間を削減

スタッフ5名のチームで試算

5名×30分×20日＝

50 h

→

5h

-90%削減

FOR MEMBERS

現場メンバー

報告用ドキュメント作成の業務 からの解放

メールやチャット、カレンダーからAIが自動で活動
情報を取材しアクティビティを記録。

「報告書を書く負担」が限りなくゼロに。埋もれて
いた貢献がニュースで自動発信され、
確かな振り返りと正当な評価へ繋がります。

FOR MANAGERS

部門長・PMなど リーダーの立場のメンバー

個別確認にかかる時間を 劇的 にスリム化

「先週のあの件、どうなった？」と誰かに個別に進
捗確認する手間が激減。

ニュースを読む感覚でチームのアクティビティを把
握し、適切な声掛けなど「本来注力すべきマネジ
メント業務」に時間を使えるようになります。

FOR EXECUTIVES

経営層・経営陣

見えない組織の「リアル」と 危 機予兆を早期検知

形式的で無難な報告に縛られず、現場で起きて
いる本当のリスク(遅延、不満、コンプライアンス
等)をいち早く検知。気になる課題や出来事は、
AIとチャットでの「深掘り」を通じて背景や経緯をさ
らに詳細に把握し、正確で最速の意思決定へ繋
げます。

業務に関わる全ての人の負担軽減に貢献する

01

NOT a 日報

単なる「日報」ではない

「書き手」に新たな負担を強いる日報システムとは対極にあります。Lupottaは、日常のログを自律的に集めて編集するため、現場のメンバーは「何もしなくてよい」のが最大の特徴です。 ※運用状況によります

02

NOT a 要約AI

単なる「要約AI」ではない

受け取ったテキストを丸めるだけのAI要約ツールではありません。AIが能動的に文脈を深く理解し、詳細を遡ったり、対話形式でターニングポイントをAIに「深掘り質問」できます。

03

NOT a 監視ツール

「監視ツール」ではない

活動ログを覗き見て社員を評価・管理するための監視システムではありません。「頼れる自律型 AIエージェント」として優しく関わり、日々の活動を誇れるニュースや個人の資産へ変えます。

既存ツールの代替ではない。情報共有の概念そのものを変革する。

■ 安心して導入できる理由: プライバシー保護と厳格な権限管理

10 / 12

データは社外へ一切送信しない。「強固な情報セキュリティ」と「インシデント予兆検知」の両立。

THE BOUNDARY & RESOLUTION

厳格な情報防護ポリシー

100%クローズドなセキュア AI 環境

Lupottaは社内情報やログを安全に学習。Google社の商用Gemini APIを採用しており、入力・出力データがAIモデルの再学習に使用されない契約を適用しています。また、サービス内のデータベースにおいてもデータの暗号化および厳重なアクセス管理を実施しております。

【高機微な個人情報の制御】

ハラスメントの兆候、体調不良、深刻な家庭事情などは、一般社員向けのニュースソースからは隔離。経営陣など「普段から情報を得る権限がある役職」にある人にだけ公開するように設定できます。

RISK IDENTIFICATION

組織を崩壊から防ぐ、リアルタイム検知

現場の見えない危険信号をいち早くアラート

01

顧客クレーム

深刻なクレームの予兆。初期動作の遅れを完全防止。

02

プロジェクト遅延

進捗の停滞やリソースの逼迫。炎上前の早期アラート。

03

メンバー間の摩擦

人間関係の対立や、ハラスメント等のリスク検知。

04

スタッフの不調

体調やメンタル面の不調も検知して報告。対話に繋げ、健全なチーム運営に貢献。

導入ハードルの心配なし。スタッフは「インストールするだけ」

01 管理者がアカウント発行とAPI連携

GoogleWorkSpaceと連携し、スペースにスタッフを招待します。現場メンバーの マニュアル読込や初期設定は「完全不要」です。

02 AIエージェントによる活動ログの自律学習

導入日からのログを安全に解析。現場はいつも通り活動するだけで、AIエージェントが組織の文脈を学習。

03 社内ニュース発行・アラート検知開始

自社データから取材した内容を、夜間にAIエージェントが社内ニュースとして記事を作成。希望した曜日にニュースが届きます。

PROOF OF CONCEPT

無料トライアルのご案内

まずは無料トライアルで、Lupottaの働きを体感

現場へのヒアリングや導入時の指導は不要です。

管理者がAPIを接続するだけで、自社の実際の活動ログから生成された「デモ版ニュースペーパー」

を配信日にお届けします。

実際に「自社の現場のリアルが、どう可視化されるか？」を見てから、正式導入をご検討いただけます。

お問い合わせはこちらから

<https://lupotta.com/>



ご覧いただきありがとうございました。
まずはお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせはこちらから
Lupottaお問い合わせフォーム



リトルソフト株式会社

AI実装・AX/DX推進支援、Webシステム受託開発、自社 SaaS事業

<https://www.littlesoft.jp>

〒171-0022
東京都豊島区南池袋2丁目32番12号 タ
クト4ビル8階
Tel:03-5954-3111